# のばのばかわら版

発行者 (株)のばのば
〒246-0001 仕事を楽しくする作業用品の企画販売会社
神奈川県横浜市瀬谷区卸本町9279-37
TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337
http://www.yetian.com/
毎月20日発行 第340号

## PEAK 新製品

「ロコゾウ」も同じでしたが普通「無名だから、知られてないから売れない」と、つい思っちゃいます。

自分でもそう思います。

でも、有名になって、どこにでもあるようになったら、もう遅いと思います。

「遅い」は言い過ぎですが、メーカーさんの抑えれる範囲を超えて、利幅が取れない商品となってしまうかも知れません。

その商品、サービス、システムが良いと思えるのであれば、まだ、あまり世の中に知られていなければいないほど、そのモノ、コトの方が利益を確保できます。

まだ見た事ないモノ、まだ感じた事のないサービスの方が伸びる可能性はあると思います。

先にやらないのなら、後から始めて価格で攻めるしかないのですから。

もちろん売れるのが分かっている商品は扱う事も必要です。

そう言っている当社も全く他人の事を言えません。

他社にない物が多くないのですから。

大きな転換期に来ています。

との前書きの後だと、この商品微妙に有利ですね。

お世辞使ったみたいですが、足入れした時に本当に「感動」とは大げさですが、ものすごくフィットするのです。

ミッドソールが柔らかいのか、「なんだ、この感触は？」となるのです。

「のばお」は申し訳ありません、その最初の感覚しか詳しくは分かりません。

何故なら、一日中パソコンの前にいるからです。

しかし、倉庫内を動き回る商品管理の者、休み明けの忙しい時に手伝う営業の者は揃って「この靴は良い」と言います。

派手すぎな色目もありますが、それもこのメーカーの特徴としましょう。

我々の業界では知名度が無くても他業界では有名なブランドです。

上記の文章はズルい感じですが、出来れば試してもらいたいです。

以前からの商品は、徐々に徐々に安定的に伸びています。

今回、新商品二色と、その限定色が発売されます。

同封チラシに、とても細かな説明書きが入っています。

是非、ご覧ください。

この記事かなり一生懸命書いたし、チラシがありますので左のイラストは乱暴に描かせて頂きました。

↑上記 PEAK 商品、7月中旬の発売予定です 他の品番で構いません 足を入れてみてください



そうでした。

表面の「PEAK」商品の当社の売れ行き順位は左のようになります。

1位 BAS4504 ホワイト×レッド
2位 RUN4501ブラック
3位 RUN4501オレンジ
4位 BAS4504 レッド×ブルー
5位 RUN4501ブルー

### RS4800 ライダーストーム

コレまたチラシ同封してありますので大きな特徴のみ記します。

☆首からの雨の侵入を防ぐ、マジックテープ調節機能付き
☆腕とボディサイドにバタツキを抑えるアジャスター付き
☆安全靴や長靴を履いたままで、ズボンを履ける「幅広裾切返し」
☆前立てファスナー部分が、三重構造なので吹きつけにも強い
☆ヒップ部分が一枚仕上げで突っ張らない

## お尻が弱

この文章を読んだ当社の従業員の皆さん！

決してパワハラのつもりはないので、誰も何も今までと変わりない生活を送ってください。

本当に約束してください。

すごい事、書きそうですね。

何を書くのか、それは「のばお」の毎日の生活でいつも不思議と感じてしまう事なのです。

「のばお」は、お腹が弱い方なので、一日に何度もトイレに行きます。

「う～ん」

終わって、お尻を洗おうとすると、お湯が出ないのです。

いえ、出てはいるのですが勢いが弱過ぎて、お尻まで届かないのです。

「おかしい」

「あ、まただ」

何かと言うと「のばお」はした後は必ず「やわらか」を押します。

「やわらか」の真ん中の目盛の所に合わせたつもりでいます。

それが自分で一番いい感じなのところがチョロチョロして届かない。

よく見ると目盛が一番弱くなっているのです。

「おやっ？ この人は、やわらかで弱がいいのか、届かないのに？ なんで？ まさか！」

チャンネルを「おしり」に変更すると、ちょうど「やわらか」の「真ん中」と同程度のお湯の出方なのです！

「あぁっ！ 似ている、確かに似ている！」

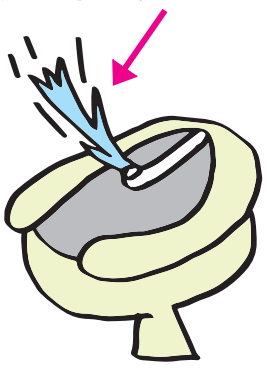
「でも僕は、やわらかの真ん中の方がいい」

と、チャンネルを変えるかの様に、また次の機会に同じスタイルで洗えるように直します。

しかし、しかし、また暫くしてトイレに行くと「おしりの弱」になっています。

「おかしいな、なんでなんだろう」

よぉく考えたら分かりました。




相手も同じように「おかしい」と感じながら、次の機会には同じスタイルにしたいから自分に都合のいい方でやめるのです。

つまり、何回トイレに行くのか、また好きなタイプが色々出来る、それが複数人数いるのか、などが複雑に絡み合い、何通りものやり取りが、当社のトイレの中で毎日繰り広げられているのです。

しかし、今日こうして「のばお」が「やわらか真ん中派」だと告白してしまった為「おしり弱派」の人が萎縮してしまうのでは困ります。

それは一種のパワーハラスメントなのですから。

ですので最初に皆さんに言ったのです。

それに本当に分からないですから大丈夫ですよ、従業員の皆さん。

だって「のばお」が入ろうとした時に出てきた人が「おしり弱派」とは断言出来ないのですから。

出てきた人は洗わない人なのかも知れません。

その前の人なのかもしれませんから。

ってコレはもうセクハラみたいなので書くのをやめます。

↑以前記事にしましたが、アシックスの東京会場（展示会やるところ）のトイレは大変です
相当な強さのお湯が出ます やはりアスリートの集まる会社は違います お尻も鍛えている訳ですね